

NCCU NEWS

北関東総支部のみなさんへ

北関東 第70号

2011年12月26日発行
UI ゼンセン同盟日本介護クラフトユニオン発行人 NCCU事務局長 久保 芳信
編集人 北関東総支部長 芹生 佳夫

連絡先 上記と同じ

～さいたま市への活動報告～ 「地域における行政対策」

NCCU北関東総支部では、運営委員を中心に本年6月より「さいたま市」(政令市)に対して、民主党さいたま市議団の協力を頂きながら、「介護現場の実態を伝え介護従事者が働きやすく、また介護を利用したい方が介護サービスを受けやすくするために」様々な要望を出しながら、要望の実現に向けて取り組んでいます。

(神崎議員、熊谷議員、小川議員にご協力いただいています。)

現在取り組んでいる内容について、経過報告をします。



1. 介護認定の審査期間短縮について

- 区によって審査期間にバラツキがあり、岩槻区では審査に3ヶ月もかかる実態がありました。これに伴う事業所の負担(特に、認定を更新されサービスを継続されるケース)や、利用者への負担もあることを訴えました。

その結果、これまで週2回だった認定調査会を、週3回に増やすことにより、現在では、原則1ヶ月の期間で認定が出るようになりました。

2. 福祉用具購入費の支払方法を、「償還払い」から「受領委任払い」にできないか?

- 他市では、「受領委任払い」であるのに、さいたま市は償還払いになっている。利用者の負担軽減のためにも、他市のように「受領委任払い」にしてもらえないか?(議会で審議していただきました。)

【結果(さいたま市)】システムの構築などが必要になるが、前向きに検討したい。との回答を導きました。

3. 住宅改修に関わる申請書の簡素化について

- 「埼玉県内の他市と異なり、さいたま市における住宅改修に関する申請書が非常に多く、ケアマネジャーの事務作業が膨大になっている。資料作成の時間に多くを費し、長時間労働に繋がっている。労働環境整備の観点からも、申請書類の簡素化をお願いしたい。」と現在、議員を通じて要望を出しています。

4. デイサービスの無料体験について

- 無料体験を認めている自治体もあり、市内でもデイサービスの無料体験ができるように他の政令市の調査と併せて、要望を出しています。



みなさんの地域での悩みや要望がありましたら、NCCU芹生までFAXにて、ご連絡ください。 FAX 03-5730-9382 NCCU本部

FAX 03 - 5730 - 9382 NCCU 芹生苑

地域特有の課題を解決しましょう！ お悩みをお寄せください！

勤務先住所 (_____ 市 _____ 区)

氏 名 _____ TEL 番号 _____

内 容 _____